

整形外科

その背中の痛み「骨折」かも？

脊椎圧迫骨折は、骨粗しょう症の方によくみられる、脊椎が押しつぶされるように変形してしまう骨折です。寝返りをうつ時や起き上がる時などに、背中に痛みが出ることが特徴です。安静にしていると痛みが少ないので、“年のせいだから”とあきらめられていたりしていませんか？

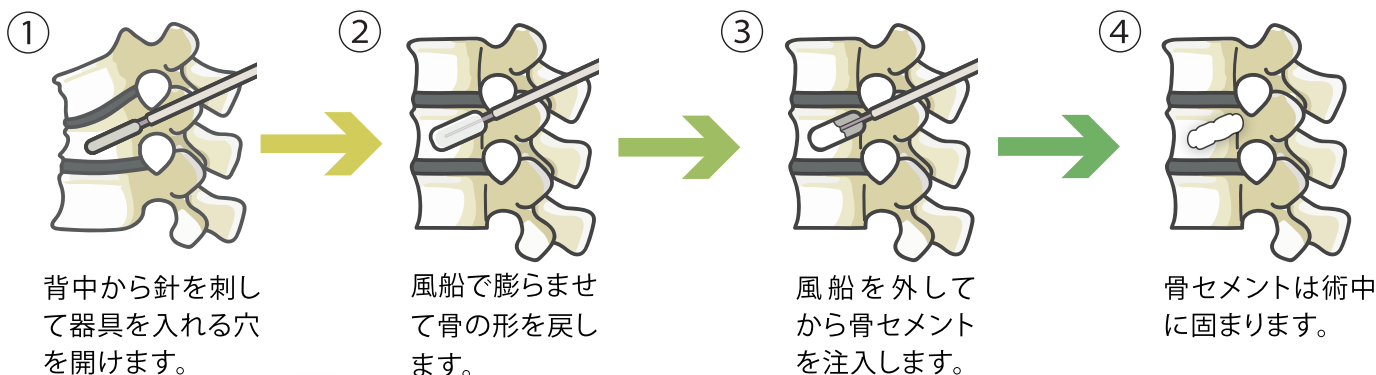
● 脊椎圧迫骨折の新しい治療法 — BKP 治療とは

BKP治療とは、「経皮的椎体形成術」のことで、バルーン（風船）状の手術器具や医療用の充填剤（骨セメント）を使用する治療です。

脊椎圧迫骨折はコルセットやギプスを装着し、ベッド上で安静を保つ保存療法が主に行われてきました。コルセットを巻いたままの生活となるため日常の活動が制限され、長期の入院が必要になることがあります。

BKP治療は、短時間の手術（約1時間以内）で早期に痛みが緩和され、生活の質（QOL）の向上が期待できます。

手術フロー



医師紹介



湯川 泰紹 医師

資格・所属学会

医学博士
日本整形外科学会
専門医・脊椎脊髄病医
脊椎内視鏡下手術技術認定医



加藤 文彦 医師

資格・所属学会

日本整形外科学会 専門医・脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会 名誉指導医

診療予約



052-353-9100

月曜から金曜 9:00 ~ 17:00
(祝日・年末年始を除く)

外来診療日時

9:00~12:00 (窓口受付 / 8:30~11:30)

月	火	水	木	金
湯川 泰紹	加藤 文彦		湯川 泰紹	

問い合わせ先

医療法人偕行会 名古屋共立病院
名古屋市市中川区法華一丁目172番地

TEL

052-362-5151 (代表)



ホームページはこちらから